



とちぎ  
ナイスハ  
ート



記事検索



記事検索

キーワード

えりのあ カフェ スポーツ  
バリアフリー パラリンピック  
クワン 住宅 盲導犬

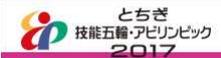
RSS



携帯で  
ブログを  
チェック



真心こもった製品や  
サービスをご紹介します。  
とちぎセルフセンター  
TOCHIGI SELF CENTER



## つながるココロとココロ

障害があってもなくても、手をとりあって、共に生きる。  
栃木県は、そんな社会の実現に向けて頑張る人々を応援しています。

2013/01/28

みんなに届け！ぼくたちの自信作！

こんにちは！ナイチュウです！

宇都宮市陽東にあるショッピングモール「ベルモール」でお買い物をしていたら、ステキな作品展を見つけました。

1月22日(火)から25日(金)まで、1階のイベントスペース「カリヨンプラザ」で開催の「第43回 伸びゆく子どもたちの作品展」。



いろいろな作品がたくさん展示されていますが、どんな作品展なのかな？会場にいらしゃった、栃木県立雙(ろう)学校の黒川貴広(くろかわ・たかひろ)先生にお話を伺いました。



「特別支援学校やそこで学ぶ子どもたちについて、多くの方々に知っていただきたい…。そんな思いで、毎年開催している作品展です。この会場では、宇都宮市内7校の特別支援学校の幼児児童生徒たちの作品を展示しています。」

このブログは、栃木県障害福祉課が運営しています。障害を持ちながら活躍する方や、その支援者の取組などを紹介しています。

### 新着記事

県民の日記念イベント「とちぎナイスハートバザールinけんちょう」開催／～たくさんの方が来場されました！～

パティシエのシュークリームづくりを見学！／栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園

とちぎナイスハートバザールinけんちょう開催／県民の日記念イベント～多彩なセルフ商品が集まりました！～

有名シェフとつながろう！／農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会

アロマの香り笑顔でいっぱいの施設／TOMOS company B型事業所(宇都宮市)

### 記事カレンダー

2018年3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

≪ 6月

### 最近のコメント

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター 那珂川苑にブログ管理人より

回を重ねて、今年で43回目。  
長い歴史のある作品展なんでチュね～。

「特別支援学校」というのは、障害をお持ちのお子さんたちが通っている学校のこと。  
盲学校や聾学校も、特別支援学校のひとつでチュ。  
これらの学校では、子どもたちの自立や社会参加を目指して、一人ひとりの特別なニーズに沿った教育を行い、生き生きとした学校生活を送れるよう支援しているんだそうです。

幼稚部・小学部・中学部・高等部と、幅広い年代のお子さんたちが通っていて、中には寄宿舎を持つ特別支援学校もあるんだって。

「展示されているのは、図画工作や美術など、授業の一環で作られた作品です。こうした作品展は、子どもたちが何を学び、どのように成長しているのか、多くの方に知っていただく大切な機会だと思っています。」  
そう語る黒川先生。

会場には、ひとりで作った作品から、みんなで力を合わせて作った作品まで、330点を越える作品が展示されていました。



ちぎり絵でつくった大きな鳥や、ろくろを使った渦巻き模様のウロコが並ぶアロワナなどは、迫力のある共同作品。



おいしそうなお弁当もハッケン！  
小学部2年生の作品だそうです、彩りもきれいで、本当に食べられそうでチュウ。

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設 / TOMOS company B型事業所(宇都宮市)にブログ管理人より

アロマの香りと笑顔でいっぱい施設 / TOMOS company B型事業所(宇都宮市)にeriより

ひとにやさしいバリアフリーの宿/栃木県障害者保養センター 那珂川苑にニシちゃんより

ひとにやさしいバリアフリーの宿/栃木県障害者保養センター 那珂川苑にニシちゃんより

「特別支援学校には、生活単元学習や作業学習という授業もあるんですが、そうした学習を通じて作られた作品も展示しているんですよ。」

「生活単元学習」というのは、生活を営む上での様々な課題について、実際に体験しながら、総合的に学ぶ学習方法。

「作業学習」は、いろんな作業を通じて仕事というものを意識し、子どもたちに働く意欲をつちかってもらうための学習なんだそうです。



作業学習で作られた作品などは、そのまま商品になりそうな出来映え！

「普通科のほかに、専門的な職業人としての資質の向上を目指す情報機械科や生活技術科等の学科がある高等部もあります。

また、高校・高等部を卒業した生徒対象の専攻科のある学校もあります。

そこで学んでいる生徒たちの作品も、ぜひご覧ください。」

と黒川先生。

展示された浴衣や甚平、洋服やワンピースは、どれも本格的！



以前、作品展に来場したお客さんに「これ、売ってください！」と言われたことがあったそうですが、デザインも仕上がりがもしっかりしていて、欲しくなる気持ちもわかりまchuね～。





こちらは、ビーズで作られた作品。

色の組み合わせを考えながら、ビーズを一つずつ糸に通し、それを何列も並べていくと、ひとつの大きな絵が浮かび上がります。

大変な手間がかけて完成させた力作です。

今回は、宇都宮市内7校の特別支援学校の作品展でしたが、県内には16校の特別支援学校があります。

会場では各地域の特別支援学校の取組を紹介する展示も行われていました。



2月15日(金)から20日(水)には、さくら市桜野にあるスーパー「ザ・ビッグエクストラさくら店」において、南那須特別支援学校の児童・生徒の作品が展示されます。

みなさんのお住まいの近くで作品展が開かれていたら、ぜひ訪ねてみてはいかがでしょうか？

ステキな作品を鑑賞しながら、子どもたちの伸びゆく未来に期待をふくらませるナイチュウでした。

いいね! 1   

カテゴリ: [ひろがる](#), [フリー](#) 関連キーワード:

[« 前の記事](#) [次の記事 »](#)

この記事を読んだ人は、こんな記事も読んでいます

[パティシエのシュークリームづくりを見学！ / 栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園](#)

[栃木県障害者文化祭カルフルとちぎ2013こころのつどい」開催！ / 広がる交流の場](#)

[お店は地域の交流拠点 / イオンリテール株式会社 イオン今市店](#)  
[アートの世界にハンディなし！ / もうひとつの美術館](#)

## コメント

“みんなに届け！ぼくたちの自信作！”への2件のフィードバック

パンダねこ より: 2013年1月28日 2:11 PM

栃木県立雙学校の教員です。  
アップありがとうございました。  
日頃の子ども達の成果が広く見て知っていただければ幸いです。  
係でがんばった黒川先生、ご苦労様でした。  
とてもよい作品展になりました。

[返信](#)

とちぎナイス 2013年1月29日 10:23 AM

コメントありがとうございます。素晴らしい作品に出会えて感動しました。もっともっと多くの人たちに見ていただき、作品制作の励みになればいいなと思いました。

[返信](#)

## コメントを残す

<input type="text"/>	名前(必須)
<input type="text"/>	メールアドレス(非公開)(必須)
<input type="text"/>	ウェブサイト
<div style="border: 1px solid #ccc; height: 100px; width: 100%;"></div>	

[コメントを送信](#)

### コメントについての注意

- ※お名前はハンドルネームでOKです。
- ※メールアドレスはフリーメール・携帯メールでも構いませんが、連絡が取れるものをご入力下さい。なお、メールアドレスは非公開です。
- ※頂いたコメントは、本ブログを運営する“とちぎナイスハート広め隊”が確認したあとに掲載します。掲載までにお時間がかかることがありますので、ご了承ください。
- ※なお、“とちぎナイスハート広め隊”が不適切と判断したコメントは掲載されない場合がございますので、ご了承ください。

[トップページ](#) | [記事一覧](#) | [サイトポリシー](#)



栃木県保健福祉部 障害福祉課

E-mail [syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp](mailto:syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp)

TEL:028-623-3020 / FAX:028-623-3052

Copyright©2013Tochigi Prefecture.All right reserved.

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。